第94回日本社会学会大会 参加者共通マニュアル

1. はじめに

- ・第94回日本社会学会大会は2021年11月13日(土)~11月14日(日)に東京都立大学主催のもと、オンラインで開催されます。一般研究報告部会やテーマセッション、シンポジウム、会員集会・社員総会、学会奨励賞表彰式はWEB会議アプリ「Zoom」を用いたビデオ会議上で実施されます。ポスターセッションおよび書籍展示は、オンライン空間上でご自身のアバターアイコンを操作し、近くにいる参加者と会話可能な「Spatial. Chat」を使用して行われます。
- ・研究報告を行ったり、部会を聴講したりするためには 10月29日(金)(参加費の入金 に銀行振込を選択した場合)もしくは11月1日(月)正午(参加費の入金にクレ ジットカード決済を選択した場合)までに事前参加登録と参加費の入金が必要です。
- ・大会当日の参加登録はできませんのでご注意ください。
- ・研究報告を行う方は本マニュアルに加えて「報告者マニュアル」を、各部会で司会を担当される方とテーマセッションコーディネーターを担当される方は「司会者マニュアル」を合わせてご確認ください。

第94回大会関係カレンダー

	一般参加者	報告者	司会者
10/18	各種マニュアル公開		
~10/29	銀行振込による大会参加登録締め切り		
~11/1	クレジット決済による大会参加登録締め切り		
11/1~11/12		ポスターセッション	
		内装準備期間	
11/8	大会特設ページ公開		
	特設ページログイン用 ID/PASS のお知らせ		
11/8~11/12		配布資料	
		アップロード期間	
11/13~11/14	学会大会特設ページ公開期間		
11/15	大会特設ページ閉鎖		
	アップロードされた配布資料の削除		

2. 大会事前参加登録と大会特設サイトについて

・学会ホームページの以下の記事を参考に大会参加登録を行ってください。

https://jss-sociology.org/meeting/20210910post-12053/

- ・参加登録には日本社会学会の ID (5 桁の会員番号) とパスワードが必要です。現在日本 社会学会の会員ではなく、ご自身の ID とパスワードをお持ちでない方は、氏名・所属・ 連絡先(自宅または勤務先のメールアドレス) 情報を入力していただくことで ID とパス ワードを取得することができます。
- ・各種研究報告部会へのアクセス情報(Zoom のミーティング ID/PASS や Spatial. Chat の URL)、報告者が配布資料をアップロードするオンラインストレージ (OneDrive) へのアクセス情報については、参加登録を行い、参加費を入金した人だけが閲覧できる大会特設サイトにてご案内いたします。
- ・大会特設サイトは 11 月 8 日 (月) にオープンし、参加登録の際にご入力いただいたメールアドレス宛に、WEBCAS e-mail を利用して大会特設サイト専用の ID とパスワードをお知らせいたします(参加登録時に使用する 5 桁の会員番号・パスワードとは異なります)。
- ・研究報告部会で資料の配布を行いたい報告者は、11 月 8 日 (月) ~11 月 12 日 (金) の間に、大会特設サイトから OneDrive にアクセスし、自分の報告予定の部会フォルダに配布資料をアップロードしてください (資料の配布は任意です)。ファイル形式は PDF を推奨しますが、ファイル容量が 1GB 未満であれば形式は自由とします。アップロードする詳細な手順は「報告者マニュアル」をご覧ください。

3. 一般研究報告・テーマセッション部会において(Z00M使用)

- ・参加を希望する部会のアクセス情報を大会特設サイトで確認し、Zoom を起動してご参加ください。
- ・各研究報告部会では、部会開始時刻の20分前から待機室への入室が可能で、15分前から報告者・司会者の事前打ち合わせがあります。開始時刻5分前になると、参加者が待機室からミーティングルームへ入室できるようになります。
- ・部会では、Zoom上で表示される名前を「フルネーム (所属機関名)」で表記してください (部会開始時に司会者からアナウンスがあります)。所属機関のない/所属機関を表示したくない方はフルネームだけで結構です。

「名前の変更」をする方法

- ① 画面下のメニューバーの「参加者」をクリック
- ② 自分の名前上にカーソルを動かして「詳細」をクリック
- ③「名前の変更」を選択
- ④「×××× (○○大学)」などと変更
- ・司会者から発言を求められた時以外、マイクはミュートに設定してください。ビデオの

オン/オフは任意です。

- ・報告への質疑応答は、報告終了後の質疑応答時間にチャット機能を用いて行います。司 会者の指示に従ってチャット欄に質問内容をご入力ください。
- ・チャット機能を用いて参加者間でダイレクトメッセージを送信することはご遠慮ください。
- ・各部会終了後、「Spatial. Chat」上で部会参加者が自由に交流できる場を設けます。希望する方は、部会終了後「Spatial. Chat」上の各部会の「アフターセッション」ルームへ移動してください。本マニュアルの「5. Spatial. Chat の利用について」もご参照ください。

4. Zoom の利用について(一般研究報告・シンポジウム・社員総会など)

- ・利用する端末に、事前に Zoom のアプリをインストールしておいてください。 Zoom のアカウント作成は不要です。
- ・Zoom を使用できる機器であれば使用する端末は自由です。PC 以外に、スマートフォンや タブレットでご参加いただいても問題ありません。
- ・大会当日は、できるかぎりネットワーク接続が安定している環境でご参加ください。大 会参加中は、使用しないアプリやブラウザは終了しておくことを推奨します。
- ・Zoom の「新規ミーティング」ボタンを押すと、動作確認ができます。

【参考】Zoom 公式サイト https://zoom.us

ヘルプセンター https://support.zoom.us/hc/jaZoom ミーティングテストに参加 https://zoom.us/test

- ・ハウリングを防ぐために、イヤホン・ヘッドホンおよび外付けマイクの使用を推奨します。
- ・マイクが周辺の環境音を拾ってしまうことがあるため、なるべく騒音のない静かな場所 からご参加ください。

5. Spatial. Chatの利用について(ポスターセッション・書籍展示・会員控室)

「スペーシャル・チャット(略称:スペチャ)」は、画面上のアバター(代理人)をマウスで移動させることで、あたかも、実際に他者の側に寄っていくかのようなコミュニケーションが可能となります(近寄ると音声が大きく聞こえる仕様になっているからです)。

2021 年の日本社会学会第 94 回大会ではスペチャの 50 室を、以下の 6 種に分けて用いる 予定です。

- =スペチャの部屋の6種類の利用法(概要)=
- ①ポスターセッション室(略称: PS室)・・・6室を準備します(1報告に付き1室) 常時ポスター(静止画)が掲出されていますので、いつでも発表内容を把握できます。

また、ポスターセッションの各発表につき、プログラム上の1枠(3時間)が指定されており、その3時間中のはじめの2時間には、かならず発表者が部屋内にいて質疑応答に応じてくれることになっていますので、発表内容を詳しく知ることもできます(この2時間には、発表者による口頭発表が行われる場合と、行われずに質疑応答だけが行われる場合との両方があります。口頭発表が行われるか否かは、第1日目開会時に、スペチャの部屋の室内に掲出がなされている予定です)。

- ②出版社・雑誌ブース(略称:出版社ブース)・・・申し込み社数と同数を準備 常時ポスター等(静止画または動画)が掲出されていますので、いつでも書籍や雑誌に 関する情報が入手できます。スタッフ(販売担当者や編集者)がどの時間に滞在してい るかどうかは、第1日目開会時に、スペチャの部屋の室内に掲出がなされている予定で す。
- ③出版社控室(一般参加者の入室はご遠慮下さい)・・1 室を準備する予定 出版社ブーススタッフの休憩用および、情報交換用の部屋です。一般の大会参加者のご 入室はご遠慮下さい。
- ④アフターセッション室(略称: AS室)・・・13室を準備する予定(2部会に1室)全ての zoom 開催部会は、予定時間で閉室されます。部会終了後の議論や懇談には、このアフターセッション室をご利用ください。2つの部会にひとつのスペチャの部屋を割り振りました。司会の先生から、部会終了時に、「部会のアフターセッションは、指定のスペチャの部屋に移動してなさって下さい」という誘導がありますので、必要に応じて、ご活用下さい(アフターセッション室への移動は義務ではありません。そもそも、アフターセッションそのものが義務ではありません)。

なお、部会の議論の続きとは別の議論を会員同士が集ってなさりたい場合には、「会員控 え室」の方をお使い下さい。

- ⑤会員控室・・・・10 室程度を準備する予定 休憩用や打ち合わせ用に自由にお使い下さい。
- ⑥学会大会運営サポートスタッフ室(略称:スタッフ室)・・・1室を準備する予定 大会スタッフの打ち合わせ用に利用します。一般参加者のご入室はご遠慮下さい。
- ・自由見学用の demo ルームの公開
- 事前にスペチャの部屋での打ち合わせの仕方等を練習したい場合は、自由に以下の練習スペースを使って下さい。無料です。予約不要です。
- ★練習スペースの URL https://spatial.chat/s/JSA2021demo?

5-2. Spatial Chat というツールの概要

Spatial Chat はどんなツールなのでしょうか? どのようなことができるのでしょうか、できないのでしょうか、に関して、以下概要を述べます。

- =どのようなことができるのでしょうか=
- ①誰でも簡単に使えます (アカウント登録不要)。
- ②コミュニケーションにおいて、「距離」を詰めたり、とったりができます(そばに寄ると声が大きく!)。
- ③多様なサポートツールがあります(部屋のローカルルールで禁止されている場合もありますが、一般的には、「チャット」の利用が可能です。また、管理者権限所有者が許可を与えた場合、部屋内の全域に発話できる「メガホン」の利用が可能です。)
- ④部屋数が多いです(50 部屋あり、多くの場合、1 企画 1 室が可能です。その一方で、1 室 入室者の上限は50 名。全体では300 名迄という制限があります)。
- ⑤静止画だけでなく動画 (YouTube と vimeo) も掲載できます。
- ⑥部屋間移動が容易です(マウス操作で直感的に可能です)

=どのようなことができないのでしょうか=

- ①1 部屋に50人以上入れません(先着制)。入れない場合は、他の部屋を訪問してみましょう。
- ②文書ファイルやプレゼンファイルはおけません (PDFfile、PPTfile 等は部屋内に置くことができませんが、オンラインストレージの URL の掲出はできるので、外部オンラインストレージに出ていくことで、実際には問題なくファイルを入手することができます)

= 第94回大会でのスペチャの部屋の活用方針=

ルールは、統一ルールを少なくし、各部屋の借受人が定めたローカルルールを尊重します ※ 例えば、チャット欄を、来訪者に使用可能な設定とするか否かについては、借受人の 任意としています。

※利用法の詳細については、各種紹介サイトをご利用ください。公式サイトは下記です。 公式サイト SpatialChat ヘルプセンター (https://help.spatial.chat/hc/ja)

5-3. お願い

- ・大会サイトのプログラムのページには、(上記 6 種の部屋がある)「スペチャの部屋」への入り口があります。上記 6 種の部屋には、「スペチャの部屋」に入ったあと、移動してください。
- ・「スペチャの部屋」に入る直前に、まず「待機場所」に入りますので、そこで「名前とプロフィールの登録」を必ずして下さい。「名前」は大会に参加登録した名前(フルネーム)を登録してください。「プロフィール」の記載は「所属」以外は任意ですが、「所属」は書くようにして下さい。
- ・「カメラ」を「ON」にするか「OFF」にするかも任意です。

- ・「マイク」を「ON」にするか「OFF」にするかも任意ですが、セッションに参加する場合には、セッションのローカルルールに対応して下さい。たとえば、ポスターセッションの対面質疑の時間において、「チャットでの質問」を認めず、音声での質問のみを認める形式でセッションが運営される形式も予想されます。そのような場合には、「マイク」を「ON」にしてご対応下さい。
- ・「アフターセッション室」や「会員控え室」では、「管理者資格」を持たない一般参加者 も「静止画」を室内に貼り付けて他の参集者に呈示することが可能ですが、これらの部 屋は共用室ですので、貼りっぱなしや置きっぱなしにしないようにして下さい。スペチャの部屋の各機能は良識の範囲でご活用下さい。
- ・発話や聴音が困難である場合など、「スペシャルなニーズ」がある方は、学会本部や大会 本部より支援できる場合がありますので、お早めに学会事務局までお申し出下さい。
- ・大会開催中は、大会スタッフが見回りをしますが、各部屋に常駐はしていません。スペ チャの機能等に不安やお困りの点がある場合や、トラブルの発生時には、大会特設ペー ジより「大会本部」に接続してご相談ください。

6. 困ったときは

- ・研究報告部会に接続できないなどの問題が発生しましたら、大会特設ページより「大会本部」の Zoom ミーティングルームにお越しください。
- ・そのほか、事前参加登録に関するお問い合わせや研究報告部会に参加するうえでのスペシャルニーズ等があれば、なるべく早く学会事務局までご連絡ください。
- ・下記の連絡先は大会期間中も繋がります。

日本社会学会事務局 TEL 03-5841-8933 mail: jss@sociology.gr.jp

[謝辞]

本マニュアルおよび各種マニュアルの作成にさいしては、すでに開催された学会大会の ウェブサイト、資料などを参考にさせていただきました。記して感謝いたします。

「学会全国大会のオンラインでの試行開催の運用メモ」

https://cril-shinshu-u.info/archives/1473

「オンライン学会向け Zoom マニュアルの公開」

https://redbuller.hatenablog.com/entry/2020/03/28/022605

「日本文化人類学会第54回研究大会オンライン開催ポータル」

https://jasca54.jimdofree.com/